

## 第76回:馬は丸顔

久方の光のどけき春の日に、といっても100年以上もむかしのことだが、成島柳北が墨堤、つまり隅田川の土手に花見に出かけたそう。地下鉄もバスもタクシーもなかった時代だから、友人の福地桜痴たちと、馬に乗って春のうららの隅田川を楽しんだ。いまの時代、成島柳北という名前にピンとくる方は少ないだろうが、幕末期には將軍侍講を勤め、明治維新後は東本願寺の欧米視察団に同行し、帰国後には欧米で面識を得た木戸孝允から文部卿の打診を受けたこともある稀代の碩学である。当時の知識人から大きく注目された人物であったようだが、柳北の風貌も初めて接した人に一生忘れないような強い印象を与えたという。その彼と墨堤の花見を楽しんだ福地桜痴(源一郎)も、当時福沢諭吉と並び、「天下の双福」と称された当代きっての言論人であり、ジャーナリストとして彼の観察力には鋭いものがあった。その証拠に隅田川を散策する成島柳北の乗馬姿を見て、桜痴は狂歌を詠んだ。

### さてもさても 世は逆さまと成りにけり、乗りたる人より馬は丸顔

この狂歌に解釈は要らないだろう。友人たちから冷やかされるくらい成島柳北の顔は長かったのである。これにヒントを得たのだろうか、黒澤明監督の時代劇「樁三十郎」のなかにも同じようなシーンが登場する。藩内の悪事不正に悩む伊藤雄之助扮する城代家老が「わしに人望が無いのがいけなかった。むかしのことだが、わしが馬に乗ったのを見て誰かがこんなことを言いよった…『乗った人より馬は丸顔』と…」。ここで一瞬観客を爆笑させ場の空気を和ませた後に、映画史に残る三船敏郎と仲代達矢との決闘シーンが始まる。静かな睨み合い、じりじりとする長い間、一瞬で決まる勝負、そして飛び散るXXX。

むかしであれば、大碩学・成島柳北と名俳優・伊藤雄之助に関する小話はこれにてお仕舞いだったのだが、いまはこれで終わらない。この与太話を信用しない疑り深い人は、これをネットで検証することができる。先ずグーグルで「成島柳北」と検索する。すると関連ウェブが25,700件ヒットする。そのグーグル画面の一番上に「ウェブ、画像、画面、ニュース、地図、ショッピング…」という表示があり、その「画像」をクリック頂きたい。すると成島柳北に関する画像がたくさん登場し、サラブレッドも最敬礼するような面長の人物が飛び込んで来て、読者は福地桜痴の狂歌がトゥルー・アンド・コレクトであったことに深く頷くだろう。同じ手順で、同じように伊藤雄之助の画像をクリックすると、「橋のない川」の名優を知らない方々も納得せざるを得ない長大な御尊顔が登場するはずである。

グーグルの機能は素晴らしいと思う一方、知れば知るほど薄気味悪くなるものがある。個人的な話だが、あまり人に見てもらいたくない筆者の大デブ時代の画像もいくつか登場するし、グーグルの地図機能(グーグル・マップ)を利用すれば筆者が育った広島の陋屋までハッキリ映っているのには驚く。

グーグルマップで思い出す事件がある。時は2004年4月、場所は中朝国境近く、北朝鮮の龍川という駅。北朝鮮の公式発表によれば、中朝国境の新義州から約20キロ離れた龍川駅で硝酸アンモニウムを積んだ

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

列車が大爆発し、その結果半径500メートル以内の建物が全て壊滅し、周辺の住民約160名が死亡したという。この事故は中国を訪問した金正日総書記の乗った専用列車が、北京からピョンヤンに向かう帰途に龍川駅を通過し、その直後に駅が大爆発したことから、金総書記を狙ったテロ事件ではないかとの見方がいまでも有力である。今月韓国紙「朝鮮日報」は北朝鮮の金容三前鉄道相がスパイ容疑で銃殺された模様だと報じ、その容疑が総書記専用列車の運行表という極秘情報を外部に漏らした咎だという。真偽のほどは不明だが、金王朝のなかで政権が二代目から三代目に継承されつつある中の軋轢だと思えばありそうな話ではある。事故発生後に、事故現場をグーグルマップでぎりぎりまで細かくフォーカスしたら、事故現場に空いた大穴、飛散した鉄道線路や建築物がくっきり映っているのに驚いた記憶がある。

アメリカのCIAや、中国の国家安全部を始めとする世界各国の情報機関がグーグルに対して神経を尖らせているのも無理はない。20年前の1989年6月4日、北京の天安門広場において、人民を解放する目的で創立された人民解放軍が、自国の人民を銃撃している画像が海外特派員たちが必死に操るビデオカメラと、携帯電話によって全世界に実況中継され、中国は満天下に恥をさらすことになった。当時の中国共産党が世界のIT技術を見くびったからである。それから20年、いま世界のIT技術は当時とは比較にならないくらい進化している。検索エンジンのグーグルに加え、ユーチューブ(YouTube)やツイッター(Twitter)などという新しい技術や商品が竹のカーテンを徐々に浸食しつつあるのは間違いない事実である。

長期的課題として、党内民主と情報の公開に前向きに取り組んでいる胡錦濤政権ではあるが、あまりに急激な時代の変化に危機感を募らせており、中国政府とグーグルとの間では、人権、検閲、表現の自由を巡り延々と対立が続いている。一時グーグルは自社の中国版サイトから香港版サイトに自動転送するような対抗措置に出た。つまり中国人が中国グーグルにアクセスすると、検閲のない香港グーグルに転送され、そこで中国人はチベットや法輪功等のニュースが自由に閲覧できる仕組みである。しかし、中国政府だって馬鹿ではない、中国はこのトリックに直ぐ気づき、免許停止もちらつかせながらグーグルに強く迫り、最終的にお互いのメンツが立つそれなりの和解が成立したようであるが、時代の大きな流れの中で中国に有利な決着は、今後ますます難しくなるだろう。

時は春、日は朝、朝は7時、出勤したばかりのオフィスから八丁堀の桜を眺めながら、墨堤の花見の宴は日本が元気を取り戻す来年にしようと思いつつ、強引に中国と関連付けて書いた雑文である。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成23年4月5日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合、3,150円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%(税込み)(約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。